

(公財)京都市スポーツ協会	平成30年度経営計画 兼 経営努力結果
---------------	------------------------

基本事項

所管局課	文化市民局市民スポーツ振興室	本市出えん金	30,000 千円
基本財産/資本金	125,000 千円	本市出えん率	24.0 %

「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」に係る「今後の方向性」

方向性	自律化	目標年度	令和元年度
-----	-----	------	-------

「今後の方向性」に向けた基本的方針

業務面	スポーツ振興を担う公益財団法人として、施設の特徴や地域のニーズに合わせ、魅力あふれるスポーツの場づくりを図り、事業の質及び市民サービスの質の向上に努める。
財務面	財団の財務基盤の強化を図るため、収入の大部分を占める利用料金の増収を図るだけでなく、自主財源の確保に努める。
組織面	公益財団法人としての効率的、効果的な運営を目指し、人材育成、資質向上及び自主財源の確保に努め、組織基盤の強化を図る。
その他	

当年度の取組目標に対する意見

所管局	より一層効果的、効率的な管理運営に努めるとともに、職員の人材育成にも取り組み、平成31年4月の自律化に向けて強固な組織基盤を築いてもらいたい。
-----	---

当年度の「今後の方向性」の進捗状況及び各取組に対する総括(※)

団体	今年度は、平成26年度に策定した中期経営計画の最終年度となっている一方、指定管理者制度の第3期の最終年度ともなっており、各計画に対する実績を振り返り、実施率を高める取り組みを行うと同時に、新たな課題の抽出に努めることにより、次期に向け積極的な改善を実施した。
所管局	利用者満足度を高める施設運営やサービス提供、安定した財政基盤の確立に努め、中期経営計画最終年度での自律化を達成した。 今後も引き続き、財政基盤の強化に努めてもらいたい。

(平成30年度単年度経営計画)

(公財)京都市スポーツ協会		平成30年度経営計画 兼 経営努力結果	
本市のえん率引下げに向けた実施計画			
	平成30年度	令和元年度	令和2年度
中期経営計画における取組内容	平成30年3月理事会で承認を受けた後、平成30年6月の評議員会議決予定 平成31年3月末積み増し	平成31年4月 自律化	-
当年度目標	上記中期経営計画記載のとおり、平成31年度当初の自律化に向けて、平成30年度末までにえん率引下げの準備を完了する。		
当年度結果(※)	自律化のため、基本財産を700万円増額し、合計1億2,500万円とした。 (出捐率：24%)		

(1)業務に関する取組

目標「事業の質の向上」	
中期経営計画における取組	市民に豊かなスポーツ機会を提供するため、ジュニアの育成、親子スポーツの企画、高齢者が楽しめるスポーツ等、ライフステージに応じたスポーツ機会の提供を行う。
当年度目標	既存事業の内容にとらわれることなく、これまでの事業実施後アンケートから得た意見等も踏まえ、市民のニーズに合わせた事業展開を積極的に行っていく。 また、スポーツ施設や地域の特徴を有効に活用した企画を盛り込み、より多くの方にスポーツの魅力を伝えられる事業の実施する。
当年度結果(※)	スポーツ施設の特徴を生かした新たな取り組みとして、市民に対しスポーツ施設の魅力を発信するため、プロチームとの連携によりプロ試合の開催中に施設の裏方である管理作業を体験するイベントを実施した。 多様な施設を管理運営していることを生かし、地域的特性も加味した種目別の個人利用事業を実施するとともに、都市部とは離れた施設においては、地域的特性を考慮し、日ごろ経験できないプロの指導者から直接指導が受けられる教室や講習会を実施することにより、スポーツニーズの多様化に対応したきめ細かな事業を実施した。

指標	市民参加型イベント件数 (単位：件)							
	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
中期経営計画	5		5		5		5	
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績
	5	5	5	5	-		-	

(公財)京都市スポーツ協会	平成30年度経営計画 兼 経営努力結果
---------------	------------------------

(2)財務に関する取組

主要財務数値							(単位:千円)
	平成30年度		令和元年度		令和2年度		備考欄
	予算	実績(※)	予算	実績	予算	実績	
経常収益	377,908	364,778					
経常費用	377,908	350,564					
当期経常増減額	0	14,214					
当期正味財産増減額	0	10,146					
資産合計	-	571,058					
負債合計	-	134,327					
正味財産	-	436,731					
うち累積損益額	-	311,731					

目標「事業収益の確保」

中期経営計画 における取組	収益の大部分を占める利用料金収益を確保するとともに、物品販売等の増収を図り自主財源の確保に努める
当年度目標	利用者の目線に立った施設運営を図り、利用者増によって利用料金の増収を目指すとともに、自主事業の充実等により、自主財源の確保に努める。
当年度結果 (※)	利用者満足度を高めるため、Facebook、メール、ご意見箱などあらゆる手段をもって利用者の声を捉え、施設の運営に生かすことにより、利用件数及び利用率の向上を図る取組を行った。 しかし、台風21号をはじめとし、年度を通して頻発した暴風雨等の影響により、利用件数については平年に比べやや減少傾向となった。 利用者のニーズに応じ、施設の利用に必要な物品を仕入れたうえレンタル及び販売を行うことにより、きめ細かなサービスの提供に努めた。

指標	事業収益								(単位:千円)
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績	
	331,436		331,436		331,436		331,436		
実績	331,436	339,654	331,436	339,878	-		-		

(公財)京都市スポーツ協会	平成30年度経営計画 兼 経営努力結果
---------------	------------------------

(3)組織に関する取組

目標 「 組織基盤の強化 」	
中期経営計画 における取組	「拠点機能の強化」, 「効率的・効果的な組織運営」及び「自主財源の確保」に取り組む。
当年度目標	持続可能な運営に向けて, 自主財源の確保に努めるために賛助会員制度の運用の強化に取り組む。
当年度結果 (※)	「きょうとスポーツ」を通じて本会が関わるスポーツの多面的な魅力を内外に発信するとともに, スポーツ情報誌「ダッシュ!」を毎月定期に発刊し, 気軽に市民がスポーツに関われる環境を整えることにより, 本会の取り組みに対する理解を深め, 賛助会員の増加に向けて活動を行った。

指標	賛助会員 (会費)							
	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
中期経営計画	-		-		-		-	
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績
	-	19人・17団体	-	19人・19団体	-		-	